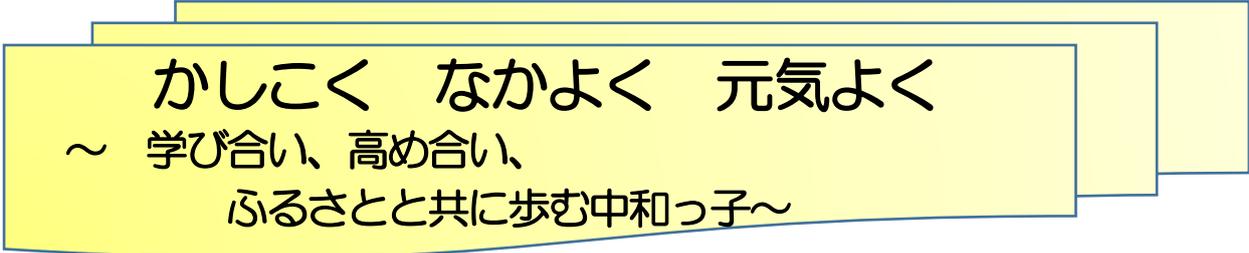


I 学校教育目標

1 学校教育目標



2 めざす児童像

- かしこく：主体的に学びに向かう子 ⇒ **学力の向上**
 なかよく：人とのつながりを大切にし、自分の思いを伝える子 ⇒ **心の教育の充実**
 元気よく：明るく、粘り強く挑戦する子 ⇒ **活力ある学校**

3 育成すべき資質・能力との関係

	生きてはたらく 知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の 育成	学びに向かう力・ 人間性等の涵養
かしこく 主体的に 学びに向 かう子	○各学習の基礎的・基本的な 知識・技能が身についている子 ○学習の仕方(タブレット活 用)を理解し、学習課題を 選択できる子	○主体的に考え、根拠をもと に相手にわかりやすく伝 える子 ○相手の考えを自分と比較 して聴ける子	○自分の学びの振り返りや 自己考えをよりよく修正 できる子 ○友だちの考えを受け入れ、 学んだことを進んで生活 に生かすことができる子
なかよく 人とのつ ながりを 大切にし、 自分の思 いを伝え る子	○ふるさとのよさに気づく とともに、自分のよさ、 強みを理解できる子 ○「輝け 中和っ子」の約 束を守り、元気な挨拶や 優しい言葉遣いができる 子	○様々な体験活動に参加し、 積極的に他者と関わること ができる子 ○友だちの多様な価値観を 認め、協力して課題に取り 組める子	○人と関わり、よりよい生き 方を目指す子 ○ふるさとを愛する子
元気よく 明るく、粘 り強く挑 戦する子	○生活を振り返り、自己指導 能力を高められる子 ○基本的な生活習慣や運動 技能が身についている子	○自己の心と体の健康に目 を向け、より良い判断がで きる子 ○自ら課題に挑戦し、ねばり 強く取り組む子	○生涯にわたり、自他の心と 命を大切にする子 ○よりよい生き方を目指し、 「健康」「安全」「食」への 関心を継続する子

4 目指す教師像

- 向上心をもつ教師
- 地域から信頼される教師
- 業務改善に努力する教師

○啐啄同時=子どもに寄り添う教育指導に努める教師
 (校長室に掲げられた額言葉)
 学ぼうとする者と教え導く者の息が合っ、相通じること。鳥の雛ひなが卵か
 ら出ようと鳴く声と母鳥が外から殻をつつくのが同時であるという意から、
子どもの学びたい・成長したいという思いを大切に支えて教育
 指導の実践に努める。

5 めざす学校像

- 活力と潤いのある学校
- 信頼される学校
- 働きがいのある学校

6 学校経営方針

- (1) 全職員の参画による教育活動の創造 ～チーム中和の底力～
- (2) ふるさと教育の推進 ～中和小のよさを実感できる教育活動の実践・継続・進化～
- (3) 学び合い、高め合う教育活動の展開 ～Society 5.0、予測不可能な時代を生きぬくために～

II 学校教育目標具現化のための重点項目

1 旭市学校教育指導の指針

- (1) 『ふるさと旭に誇りをもち、社会で活躍する人を育てる』
- (2) 旭市の目指す子ども像と取組の重点

1 ふるさと旭に誇りをもち、社会に視野を広める子ども

- 豊かな自然環境や歴史、文化、産業等を生かしたふるさと教育を推進する
- 郷土と世界に目を向け、コミュニケーション能力を養う取組を推進する

2 社会の変化に対応できる確かな学力と生涯にわたり自ら学ぶ姿勢を身につける子ども

- 確かな学力を育む活力ある学校づくりを推進する
- 将来の生き方や働き方につながるキャリア教育を推進する

3 豊かな人間性や道徳心をもった思いやりのある子ども

- 共生社会の実現に向けた取組を推進する
- 体験活動と心の教育を推進する

4 健やかでたくましく、活力にあふれる子ども

- 食育と健康・体力づくりを推進する
- 安全教育と安心して活動できる環境づくりを推進する

5 地域と関わり成長する子ども

- 地域とともに歩む学校づくりを推進する
- 各種交流活動や文化・スポーツ活動及び環境に関わる取組を推進する

2 重点実践事項

◎ 学び合い、高め合い、ふるさとと共に歩む中和っ子

- (1) ふるさと中和と関わり、地域に信頼される開かれた学校づくり
- (2) 中和っ子に求められる資質能力

1 学力の向上【かしこく】

- (1) ICT活用を推進し、思考し表現する学習活動の充実
- (2) 令和の日本型教育を目指した「個別最適な学びと協働的な学び」の構築

2 心の教育の充実【なかよく】

- (1) 道徳教育の充実
- (2) 体験活動の充実（福祉教育）

3 活力ある学校【元気よく】

- (1) 安心な生活を送れる学級づくり、学校づくり
- (2) 「健康・安全・食」に関する指導の推進

◎ 信頼される教職員を目指して

- (1) モラールアップ委員会の効果的な運営と不祥事根絶研修
- (2) 業務改善と教職員の意識改革

※ ESD「持続可能な社会の創り手を育む教育」の視点を持って



3 重点実践事項の展開

◎ 学び合い、高め合い、ふるさとと共に歩む中和っ子

- (1) ふるさと中和と関わり、地域に信頼される開かれた学校づくり
 - ① 中和のよさを理解する・理解させる。
 - ② 中和（地域）の歴史・偉人にふれる・ふれさせる。
 - ③ 中和（地域）の人材を教育に生かす。
 - ④ 中和（地域）の特色を教育活動に取り入れる・特色にふれる。
 - ⑤ 中和小の活動を、地域へ発信する。
 - ⑥ 中和小の児童が地域に関わる機会を増やす。
 - ⑦ 中和（地域）の声を学校経営に生かす。
- (2) 中和っ子に求められる資質能力
 - ① 友だちと話し合い、問題を解決していく力（コミュニケーション能力）を高める。
 - ② 自分の思いや考えを伝える力（表現力・主体性・積極性）を身につける。
 - ③ 思考力・判断力を身につけ、自己決定へとつなげる。
 - ④ 粘り強さ、根気さなど、たくましく生きる児童を育成する。

1 学力の向上【かしこく】 ⇐ 【旭指針2】

- (1) ICT活用を推進し、思考し表現する学習活動の充実
 - ① 校内研究に「ICT活用」を取り入れ、自ら思考し、表現する児童の育成に取り組む。
研究主題：自ら考え、表現しようとする児童の育成～ICT活用を通して～
 - ② ICT支援員を活用した実技研修により、教師のICT利活用能力の向上を図る。
 - ③ タブレット端末を活用して計画的に家庭学習実践を進める。
- (2) 令和の日本型教育を目指した「個別最適な学びと協働的な学び」の構築
 - ① 生徒指導の機能を生かした学習、自主的・自発的な学習の推進を図る。（個別最適な学び）
 - ② 言葉で考え言葉で表現する活動を重視し、友達と関わりながら問題を解決する。
（協働的な学び）
 - ③ 『「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラム』による授業改善を進める。

2 心の教育の充実【なかよく】 ⇐ 【旭指針1】【旭指針2】【旭指針3】【旭指針5】

- (1) 道徳教育の充実
 - ① 「主体的・対話的で深い学び」の視点から「考え、議論する道徳」の授業改善を進める。
 - ② 実効性ある体験的道徳教育と「花いっぱい・歌声いっぱい活動」による環境づくりを進める。
 - ③ 「輝け 中和っ子」の共通実践とあいさつ・丁寧な言葉遣いの励行を継続する。
- (2) 体験活動の充実（福祉教育）
 - ① 「やる気」と「自信」を育てる中和小らしい体験活動を継続する。
 - ② 多様な交流活動・縦割り活動を通して有能感・コミュニケーション能力を育てるとともに、働くことの意味や楽しさ、将来に夢や希望を思い描くことのできる指導を工夫する。
 - ③ 旭市・中和地区の教育資源（人的・歴史的・産業的・公共的）を活用した「出会い・ふれあい・学び合い」を通して中和（地域）・学校を支える人・コミュニティを広げ、福祉教育の推進とコミュニティスクールへの流れをつくる。

3 活力ある学校【元気よく】 ⇐ 【旭指針3】【旭指針4】【旭指針5】

- (1) 安心な生活を送れる学級づくり、学校づくり
 - ① 積極的な生徒指導の推進と「いじめのゼロ」を目指し、人権意識を涵養する。
 - ② 自己有用感や自己肯定感を高める活動や手立てを工夫し、互いのよさを認め合う活動を推進する。
 - ③ 特別支援コーディネータと特別支援委員会を機能させ、個に即した支援と個を生かす教育の充実に努める。

(2) 「健康・安全・食」に関する指導の推進

- ① 挑戦心を育て、達成感を味わえる体育活動の充実を図る。
- ② 学校保健計画・学校安全計画・食に関する指導の全体計画の見直し、各教科等の連携図りながら、防災教育・安全教育・食育の推進に努める。
- ③ 自己の生活習慣を見つめ、基本的な生活習慣を身に付けられるようにする。

◎ 信頼される教職員を目指して

(1) 業務改善と教職員の意識改革

- ① 時間外勤務、月 45 時間を超えない取組を実施する。
- ② 校長は、スクラップ&ビルドの観点で、業務量増加に留意する。

(2) モラールアップ委員会の効果的な運営と不祥事根絶研修

- ① モラールアップ委員会による計画で、不祥事根絶に向けた効果的な研修を実施する。
- ② 「わいせつな行為根絶」のリーフレットを活用した研修を実施する。